

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 3 区分
【発行日】平成27年10月15日 (2015.10.15)

【公開番号】特開2015-34677(P2015-34677A)
【公開日】平成27年2月19日 (2015.2.19)
【年通号数】公開・登録公報2015-011
【出願番号】特願2013-166296(P2013-166296)
【国際特許分類】

F 2 5 D 29/00 (2006.01)

【F I】

F 2 5 D 29/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月26日 (2015.8.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明に係る冷蔵庫は、貯蔵室を備える筐体と、筐体に取り付けられ、筐体の運搬時に使用される非導電性の運搬用ハンドルと、運搬用ハンドル上に設置され、電波を送受信するアンテナ部を備える無線アダプタと、を有する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

貯蔵室を備える筐体と、

前記筐体に取り付けられ、前記筐体の運搬時に使用される非導電性の運搬用ハンドルと

、
前記運搬用ハンドル上に設置され、電波を送受信するアンテナ部を備える無線アダプタと、を有する

ことを特徴とする冷蔵庫。

【請求項 2】

貯蔵室を備える筐体と、

前記筐体に設置され、前記貯蔵室を開閉する扉と、

前記筐体と前記扉とを接続し、前記扉を開閉自在に軸支するヒンジと、

前記筐体に着脱自在に取り付けられ、前記ヒンジを覆う非導電性のヒンジカバーと、

前記ヒンジカバー上に設置され、電波を送受信するアンテナ部を備える無線アダプタと、を有する

ことを特徴とする冷蔵庫。

【請求項 3】

前記運搬用ハンドルと前記無線アダプタとの間に介在し、前記運搬用ハンドルと前記無線アダプタとの間隔を広げつつ固定する非導電性のアタッチメントを更に有する

ことを特徴とする請求項 1 記載の冷蔵庫。

【請求項 4】

前記ヒンジカバーと前記無線アダプタとの間に介在し、前記ヒンジカバーと前記無線アダプタとの間隔を広げつつ固定する非導電性のアタッチメントを更に有することを特徴とする請求項 2 記載の冷蔵庫。

【請求項 5】

貯蔵室を備える筐体と、
前記貯蔵室に、冷却された空気を供給する冷却装置と、
前記筐体に設けられ、前記冷却装置を制御する制御基板が収納された基板収納部と、
前記基板収納部を覆う基板収納部カバーと、
前記基板収納部カバー上に設置され、電波を送受信するアンテナ部を備える無線アダプタと、
前記基板収納部カバーと前記無線アダプタとの間に介在し、前記基板収納部カバーと前記無線アダプタとの間隔を広げつつ固定する非導電性のアタッチメントと、を有することを特徴とする冷蔵庫。

【請求項 6】

前記アタッチメントに設けられ、周囲を照らす照明手段を更に有することを特徴とする請求項 3～5 のいずれか一項に記載の冷蔵庫。

【請求項 7】

前記アタッチメントに設けられ、周囲を撮影するカメラを更に有することを特徴とする請求項 3～6 のいずれか一項に記載の冷蔵庫。

【請求項 8】

前記アタッチメントに設けられ、周囲に人がいることを検知する人感センサを更に有することを特徴とする請求項 3～7 のいずれか一項に記載の冷蔵庫。

【請求項 9】

前記アタッチメントにおける前記筐体に対向する取付面の側に設けられ、電波を吸収するアタッチメント用シールド材を更に有することを特徴とする請求項 3～8 のいずれか一項に記載の冷蔵庫。

【請求項 10】

前記無線アダプタにおける前記筐体に対向する取付面の側に設けられ、電波を吸収する無線アダプタ用シールド材を更に有することを特徴とする請求項 1～9 のいずれか一項に記載の冷蔵庫。

【請求項 11】

請求項 1～10 のいずれか一項に記載の冷蔵庫と、電気機器とが、前記冷蔵庫及び前記電気機器を制御する集中コントローラを介して接続されていることを特徴とする家電連携システム。